

地区だより 令和8年11月1日発行

とうぶ

<地区人口と世帯数>

男 4,946人 女 5,382人

計 10,328人

世帯数：4,194世帯

(10月1日現在)

2026

11月号

東部支所からのお知らせ

【編集発行】

福島市役所東部支所

〒960-8204 福島市岡部字高畑46番地

☎534-2471 ☎528-2485

東部（岡部）地区防災訓練を開催

9月5日(土)に東部（岡部）地区防災訓練を、岡部地区防災連絡協議会と岡山小学校の合同企画として行いました。防災に関する17のブースをスタンプを集めながら自由に回り、体験や講座から防災を楽しく学びました。



避難所でプライバシーを守るために使用する
パーテーション組立体験



水害時に使用する救命ボート乗船体験



心肺蘇生AED取扱い訓練



消防団が行う放水体験

東部・大波地区 敬老会を開催

9月12日(土)に東部地区、13日(日)に大波地区の敬老会が開催されました。

東部地区では初の試みとして交流サロン方式となり会場には130人が集まりました。アトラクションの弁士の講演では文知摺観音物語を、チェロの演奏会は参加者も共に歌いながら演奏を楽しみました。昭和時代を懐かしむ展示もあり、当手を振り返る様子も見られました。

大波地区では75人の方が来場し、アトラクションでは、市指定無形民俗文化財の「三匹獅子舞」やフラダンス、ジャディスダンスが披露されたほか、参加者全員で新わらじおどりやももりん体操で身体を動かし、楽しい時間を過ごしました。

地域の方が集い、笑顔あふれるひとときとなりました。

東部地区敬老



東部地区：弁士の荒木隆氏(左)、チェロ演奏者の井上弘之氏(右)



大波地区：ももりん体操

もちずり学習センターからのお知らせ

【編集】福島市もちずり学習センター
〒960-8204 福島市岡部字高畑46番地
☎534-2470 ㊟534-2473

市民学習プラン支援事業 ふくこぶしもちずり講演会

ごみの分別とリサイクル

- 日 時 12月5日(土) 午前10時～11時30分
 ■講 師 福島市ごみ政策課職員
 ■場 所 もちずり学習センター ホール
 ■対 象 一般市民 ■定 員 50名
 ■申込み 11月2日(月)からお電話または学習センター窓口で受付。
 ◎主 催 ふくこぶしもちずり／東部地区女性団体連絡協議会／福島市生涯学習活動推進員の会
 ◎共 催 もちずり学習センター

親と子と本のつどい

～人形劇とおはなしの会～

- 日 時 11月15日(日) 午後1時30分～3時
 ■場 所 もちずり学習センター 2階ホール
 ■対 象 小学生までのお子さまと保護者の方
 ■内 容 ・はじまりの歌・大型絵本
 ・大型紙芝居・昔話・手話で歌おう・人形劇など
 ■定 員 40名 ■参加費 無料
 ■演出・出演 図書ボランティアひよこの会
 ■申 込 上記QRコード、もちずり学習センター窓口、電話で受付。
 ※上演終了後、ひよこの会からプレゼント、人形たちとの交流の時間もあります。



団体紹介「もちずり地区歴史研究会」

もちずり地区歴史研究会は、もちずり地区内、及び隣接地区の歴史、文化財、史跡等を研究調査し、その顕彰と保護を図ることを目的として月1回の例会を行っています。その中で講師を招いての講演会、年に2回から3回の野外研修は近在の文化財、史跡を巡り勉強会を行っています。このような会に興味をそえられる方、体験入会をお待ちしております。

もちずり女性講座
～チェアヨガ教室～第1回

11月のもちずり女性講座はヨガ教室です。イスに座って行うチェアヨガは自律神経や血圧の安定、リラックス効果などがあると言われています。ぜひこの機会に参加してみてください。

- 日 時 11月19日(木) 午前10時～11時30分
 ■講 師 ヨガインストラクター 深谷 恵 先生
 ■場 所 もちずり学習センター ホール
 ■対 象 主にもちずり地区在住またはもちずり地区内で活動する一般女性
 ■定 員 20名 ■参加費 100円
 ■持ち物 ヨガマット、長めのタオル、飲み物、動きやすい服装でおいでください。
 ■申込み 11月2日(月)から学習センター窓口で受付。

移動図書館しのぶ号 11月5日(木)・12月3日(木)
 月輪小学校 9:50～10:20
 岡山小学校 12:50～13:20

図書室だより

☆おひざにだっこのおはなし会

- 日 時 11月11日(水) 午前10時～
 12月2日(水) 午前10時～
 ●場 所 おかやま子育て支援センター
 ●対 象 0～3歳までのお子さんと保護者
 ※子育てママ応援広場(要申込)の前に行います。
 おはなし会のみの参加も可能です。

☆おはなしバスケット

- 日 時 11月28日(土) 午後2時～
 ●場 所 もちずり学習センター ●対 象 4歳～小学生
 ◇休館日 毎週火曜日、4日(水)、23日(月)、30日(月)
 ◇今月のふくしま読書の日は、25日(水)です。
 ※ふくよみの日 貸出2倍デー
 貸出された方には、手作りしおりをプレゼント。

「もちずり地区歴史研究会公開講座」

＝“文知摺観音”＝

もじずり石はどっちだ?!

～虎女伝説と芭蕉の思い～

講師：守谷 早苗 先生(福島県文化財保護審議会委員)

「みちのくの しのぶもぢずり たれゆえに みだれそめにしわれ
 ねらなくに」

河原左大臣源融のこの歌がすべての起点となりました。この歌をもとに悲恋物語が紡がれました。虎女伝説です。物語が鏡石の伝説を生みしました。

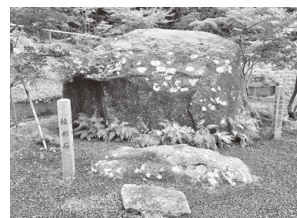
一方、元禄2年、松尾芭蕉は歌枕を訪ねて旅に出ました。『おくのほそ道』です。5月1日芭蕉はもじずり石と対面します。そこで村の童から石の由来を聞き、「さもあるべきにや」とつぶやき、「早苗とる 手もとや昔 しのぶ摺」の句を読みました。

現在、鏡石の前にもう一つのもじずり石が置かれています。綾形石です。さて、鏡石と綾形石、どちらが“もじずり石”なのでしょう?

地元で語り継がれてきた虎女伝説と、歌枕を訪ねてはるばるやってきた芭蕉の思い。

もう一度文知摺観音について考えてみたいと思います。

- 日 時 11月9日(月) 午前10時～11時30分
 ■場 所 もちずり学習センター 2階ホール
 ■定 員 50名(先着順) ■参加費 無料
 ■申 込 当日までにもちずり学習センター窓口または電話にて受付



【鏡石と綾形石】



【百人一首之内河原左大臣】

もちずり文芸

▽俳句

お浸しの芋茎さっぱり里の味 大西 こう
 唐辛子古民家カフェの壁に映ゆ 鎌倉 厚子
 里芋のミルク煮新前ママの味 佐藤 睦美
 芋煮会お椀の芋を数へけり 武田 三枝子
 秋出水猛威振るはる又しても 富田 良子
 土の香の子芋あふるる厨口 早坂 いち子
 飽食の世に感謝して芋茎汁 宮武 文子
 芋畑掘られて大地静まりぬ 渡邊 知子
 香脱石に終の輝き秋の蟬 伊藤とし子